

議会報告会開催概要

■ プログラム

○ 開会

○ あいさつ

・ 釧路短期大学 杉本 龍紀 教授

・ 釧路市議会 黒木 満 議長

○ 議員自己紹介

○ 報告

(1) 議会や議員に関すること

(2) 地域活性化に関すること

(3) 6月議会の焦点と地域活性化の審議について

※事前に寄せられていた主な質問項目について説明する形で行い、(1)議会や議員に関することの一部をクイズ形式で行った。

○ 意見交換

○ 閉会あいさつ

・ 釧路市議会 月田 光明 副議長

○ 閉会

開催日時	平成 24 年 6 月 29 日 (金) 13 : 20 ~ 14 : 50
開催場所	釧路市議会本会議場
参加人数	学生 22 人
出席議員	黒木 満 議長 月田光明副議長 梅津則行議員 (座長・議会広報特別委員長) 森 豊 議員 (議会広報特別副委員長) 山口光信議員 (議会広報特別委員) 松尾和仁議員 (") 金安潤子議員 (") 松橋尚文議員 (") 松永征明議員 (")

<p>意見交換 の内容</p>	<p>問：動物園の活性化策として、看板設置や園内の整備・清掃、空き店舗のシャッターにアート作品を描きPRしていきたいと考えているので、協力してほしい。</p> <p>答：これからの議会議論の中で話題にしていきたい。現在、動物園ではシンボルである大型動物の死亡が相次いでおり、それに代わる動物の確保が主な議論である。</p> <p>問：具体的に6次産業化とはどういうものか。</p> <p>答：例えば、これまで農業はつくるだけ、生産のみであったが、それに、付加価値をつけてバターやチーズといった製品をつくり販売していくというのが6次産業化である。</p> <p>問：学生に求める地域活性化とは何か。</p> <p>答：社会に出て仕事をし、子どもを育てていくことが活性化と考える。若い人の斬新な発想や思い切った提案を地域に、また、市の事業に対して届けてほしい。若い人から意見を聞いて雇用の場をつくることも活性化につながると考える。</p> <p>問：議員と公務員の違いは。</p> <p>答：議員は、選挙で選ばれるが、市の職員などは採用試験を受けて職員となっている。議員には退職金はないが、公務員はあるといったことが主な違いである。</p> <p>問：市議会議員になるきっかけは。</p> <p>答：会社員であったが、ある議員の活動を通じて自分も釧路市のために何かできることがあると思い、議員を志した。</p> <p>答：女性議員の少ない市議会をつくってはいけない、各団体等から女性の声を市議会へ届けるため立候補してはと強く薦められ、決意して議員になった。</p>
---------------------	--